

第92期 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

BSN 70th

株式会社新潟放送

証券コード：9408 東証スタンダード

走り出せ、夢たち。

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より当社事業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

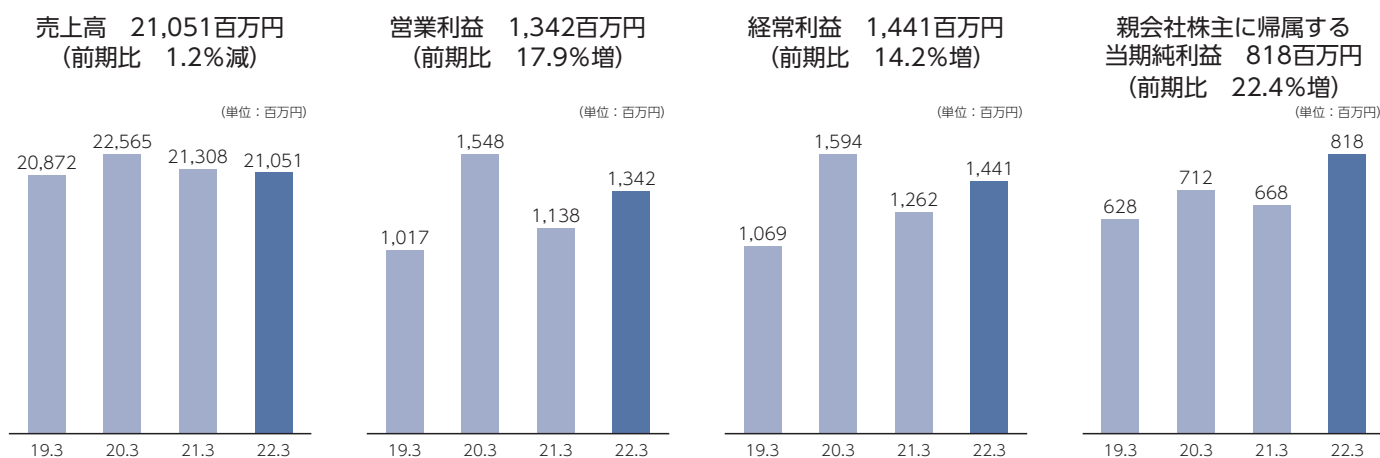
新潟放送は、1952年（昭和27年）、ラジオ新潟としてスタートしてから、今年、開局70周年を迎えました。これも、ご支援をいただいております株主様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様のおかげと感謝しております。ここに当社第92期事業報告書をお届けいたしますので、ご高覧を賜りますようお願い申し上げます。

期末配当につきましては、1株につき3円75銭の普通配当と70周年の記念配当1円25銭を合わせて5円とさせていただきます。これにより、当期の配当金は中間配当と合わせて1株につき10円となります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
佐藤 隆夫

連結財務ハイライト（新潟放送、BSNウェブ、BSNアイネット、ビーアイテック、ITスクエア）



グループ業績のポイント

当期におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動が停滞し、当社グループ業績にも大きな影響が出ました。売上高は、210億5千1百万円（前期比1.2%減）となりました。グループ各社では、徹底したコスト削減を図り利益の確保に努め、営業利益は13億4千2百万円（前期比17.9%増）、経常利益は14億4千1百万円（前期比14.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億1千8百万円（前期比22.4%増）と減収増益となりました。

新潟放送・事業概況

ラジオ部門

当期、ラジオ収入は、前期比1.4%増の6億6千9百万円となりました。スポット出稿は大幅な減少となりましたが、レギュラータイムを中心にタイム出稿が堅調に推移し、売り上げを押し上げました。

番組では2021年4月、数年ぶりの大きな番組改編を実施しました。朝の時間帯の「石塚かおりのBrand newday」はパーソナリティーを固定し、コーナーも整理したことにより、情報だけでなく音楽も楽しめる番組になりました。また、2020年のFMPORT閉局に伴いスタートさせた番組のうち、遠藤麻理の「四畳半スタジオ」は30分拡大させ、金曜日の放送も始めました。ウイルス禍の中、「ラジオ放送+YouTube配信」の取り組みにいっそう力を入れました。7月の「BSN夏ラジオ〜祭〜」では、6時間の生放送で配信動画の再生回数は2万回を超えました。番組改編の効果が在宅時間増加の影響も加わり、BSNラジオのradiko（ラジオ放送がパソコンやスマートフォンで聴けるサービス）の再生回数は、12月と2月に月間130万回を超えて前年比の2.2倍、一昨年比の4倍超となり、全国のラジオ局の中でも顕著な伸びとなりました。

テレビ部門

当期、テレビ収入は、前期比3.3%増の46億2千8百万円となりました。これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、大きく落ち込んだ前期に比べ、収益の柱となるスポット収入が一部で回復基調を見せたことが主な要因です。

番組制作については、放送11年目を迎えたゴールデンタイムのレギュラー番組「水曜見ナイト」（水曜午後7時～8時）では、メインパーソナリティーの伊勢みずほらが県境の人々との触れ合いを描くシリーズ「県境から行ってみずほ」を放送しました。これまでよりもバラエティの演出を強化し、番組の年間平均視聴率（世帯）は11%を超えました。さらに、民放公式テレビポータル「TVer」での番組配信を行い、視聴者層の拡大を図りました。土曜お昼のレギュラー番組「土曜ランチTV なじラテ。」（土曜午後0時10分～午後2時）では、飲食店の味の秘密を探る「グルメ大捜査」が、飲食業界からも注目されるほど評判となり、看板コーナーとなりました。

報道部門については、6年目を迎えた平日夕方のレギュラー番組「BSN NEWS ゆうなび」（月 - 金 午後6時15分）は、「あなたの『声』を明日につなぐ」をコンセプトに情報発信を強化しました。特に新型コロナウイルス関連では、厳しい環境に置かれた感染者や医療従事者、飲食店などの不安な声を丁寧にすくいあげるような心がけ、支援のあり方など社会で考えるきっかけとなるよう努めました。

その他の部門

当期、その他の部門の収入は、前期比11.0%減の4億7千3百万円となりました。

引き続き当期も人を集める催事に関しては新型コロナウイルスの感染状況を鑑みながらの開催となりました。上期に新潟県立万代島美術館で開催しました「大地のハンター展-陸の上にも4億年-」は混雑を避けるため30分あたり200人の入場制限を設けるなどの感染症予防対策を実施しました。夏休みのお子様連れを中心に4万4,000人に来場していただきました。ハードオフエコスタジアム新潟で開催したプロ野球公式戦「横浜DeNAベイスターズ対東京ヤクルトスワローズ」は入場率最大50%の制限下での初めての大型スポーツイベントとなりました。ウィズコロナ時代に則した開催様式で、大きなトラブルも無く、1万人余りのプロ野球ファンで賑わいました。そのほか、持続可能な開発目標（SDGs）達成のためにも力を注ぎました。「BSNキッズプロジェクト」「BSN愛の募金」「BSNにいがた@防災」を活動の柱とし、SDGメディア・コンパクトへの加盟をきっかけに、SDGsの県民への浸透をめざす活動を本格化させています。これからも県内企業や団体とのパートナーシップで、地域の課題解決に努めます。



BSNラジオ「四畳半スタジオ」



BSN夏ラジオ〜祭〜



水曜夜7時「水曜見ナイト」



「土曜ランチTVなじラテ。」



大地のハンター展



プロ野球 新潟開催

財務概要

■ 連結貸借対照表 ■ (単位：千円)

科 目	前期末	当期末
	2021年3月31日	2022年3月31日
(資産の部)		
流動資産	12,606,129	13,561,271
固定資産	12,651,667	12,734,701
有形固定資産	6,507,019	6,650,715
無形固定資産	441,164	389,960
投資その他の資産	5,703,483	5,694,025
資産合計	25,257,797	26,295,972
(負債の部)		
流動負債	4,635,407	4,927,136
固定負債	1,112,221	1,094,680
負債合計	5,747,628	6,021,816
(純資産の部)		
株主資本	16,721,825	17,487,642
資本金	300,000	300,000
資本剰余金	5,750	5,750
利益剰余金	16,416,879	17,182,696
自己株式	△805	△805
その他の包括利益累計額	539,836	310,717
非支配株主持分	2,248,507	2,475,795
純資産合計	19,510,169	20,274,155
負債・純資産合計	25,257,797	26,295,972

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 ■ (単位：百万円)

科 目	前期	当期
	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2021年4月1日から 2022年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,248	2,566
投資活動によるキャッシュ・フロー	△578	△368
財務活動によるキャッシュ・フロー	△644	△462
現金及び現金同等物の増加額	24	1,734
現金及び現金同等物の期首残高	6,617	6,641
現金及び現金同等物の期末残高	6,641	8,376

■ 連結損益計算書 ■ (単位：千円)

科 目	前期	当期
	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2021年4月1日から 2022年3月31日まで
売上高	21,308,676	21,051,059
売上原価	15,790,140	14,934,433
売上総利益	5,518,535	6,116,625
販売費及び一般管理費	4,379,770	4,774,326
営業利益	1,138,764	1,342,298
営業外収益	172,059	126,204
営業外費用	48,424	26,827
経常利益	1,262,399	1,441,675
特別利益	149,397	260,000
特別損失	84,837	58,238
税金等調整前当期純利益	1,326,958	1,643,436
法人税、住民税および事業税	204,482	406,349
法人税等調整額	249,780	178,685
当期純利益	872,695	1,058,401
非支配株主に帰属する当期純利益	204,393	240,094
親会社株主に帰属する当期純利益	668,301	818,306

■ 新潟放送ハイライト ■

(単位：百万円)

科 目	前期末	当期末
	2021年3月31日	2022年3月31日
総資産	13,600	13,942
純資産	12,273	12,391

科 目	前期	当期
	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2021年4月1日から 2022年3月31日まで
売上高	5,672	5,771
営業利益	232	280
経常利益	353	385
当期純利益	263	355

トピックス



あなたの夢、大募集！

夢、希望、やってみたいこと・・・

BSNテレビ・ラジオが全力応援します！

もしかしたらその夢、叶っちゃうかも！？

BSN70th



会社概要 (2022年3月31日現在)

社名	株式会社新潟放送 Broadcasting System of Niigata Inc. (BSN)
創立	1952年10月
資本金	3億円
事業内容	放送法による基幹放送事業及び一般放送事業 (ラジオ・テレビの放送) 放送番組の企画、製作、及び販売 美術、音楽、スポーツ、映画、演劇、芸能、 科学等各種催物の企画、製作、販売及び興行 出版物の企画、発行及び販売 他
本社	新潟市中央区川岸町3丁目18番地
従業員数	119名

株式の概況 (2022年3月31日現在)

- ◆ 発行可能株式総数 10,000,000 株
- ◆ 発行済株式総数 6,000,000 株
(自己株式1,102株を含む)
- ◆ 株主数 872 名
- ◆ 大株主

株主名	所有株式数	持株比率
株式会社新潟日報社	852,800 株	14.2 %
越後交通株式会社	579,050	9.6
株式会社TBSホールディングス	485,000	8.0
光通信株式会社	449,200	7.4
株式会社第四北越銀行	299,600	4.9
第四北越リース株式会社	256,500	4.2
サトウ食品株式会社	136,000	2.2
株式会社エスアイエル	125,400	2.0
ROYAL BANK OF CANADA	120,000	2.0
みずほ信託銀行株式会社	107,000	1.7

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員 (2022年6月23日現在)

代表取締役社長	佐藤 隆夫
専務取締役	島田 好敏
常務取締役	大竹 正幹
取締役	五十嵐 史史
取締役	宮腰 聡明
取締役	谷内 藤雄
取締役	佐藤 喜広
取締役	並木 田太
取締役	山井 弘志
監査役	小原 敏三
監査役	小田 弥平
監査役	瀬田 晋弥
監査役	和田 石次
顧問	田中 真紀子

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 剰余金の配当 毎年3月31日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。
- 中間配当 取締役会の決議によって、中間配当を実施する場合は、毎年9月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主又は登録株式質権者に対しお支払いいたします。
- 株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社
- 単元株数 100株
- ◆お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
みずほ信託銀行証券代行部
フリーダイヤル 0120-288-324

◆重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
	百万円	%	
(株)BSNウェブ	85	100.0	建物管理及び不動産業等
(株)BSNアイネット	200	65.5	システムインテグレーション等 ITソリューション関連事業
(株)ビーアイテック	50	65.5	ITインフラ環境の総合サービス IT運用サポート・保守サービス
(株)ITスクエア	80	56.3	情報化戦略立案支援 情報システム導入調達支援

